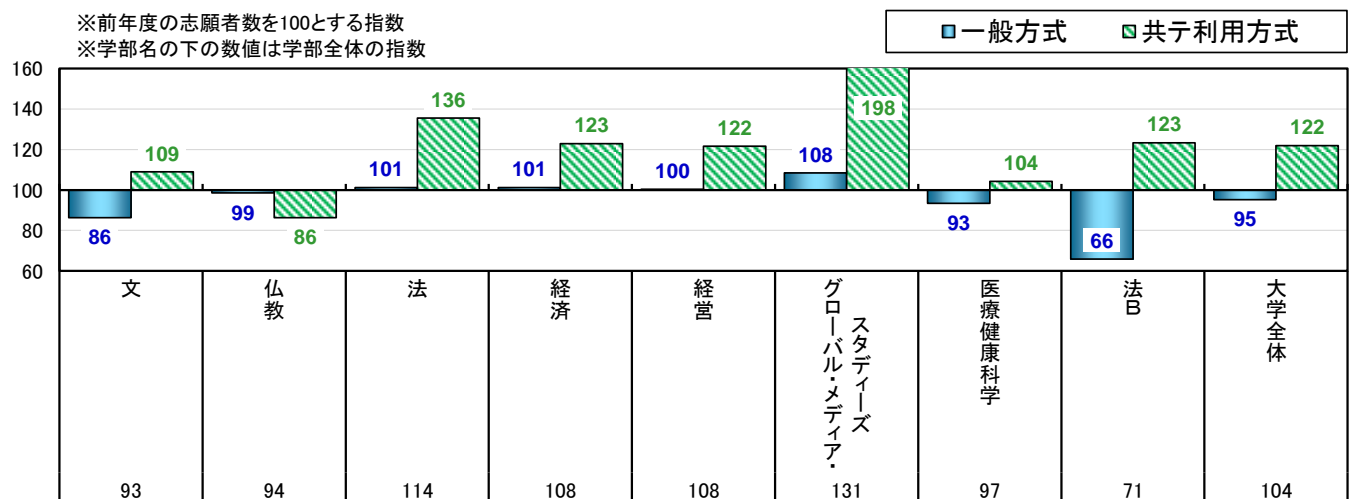


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

駒澤大：大学全体では前年度大幅減少の反動でやや増加 一般：-930人 共テ：+2,007人



**入試変更点**

選抜方法：全学部…英語外部試験の対象試験変更  
 文(地理、歴史、社会、心理)、仏教、医療健康科学<一般・T方式3月>…新規実施  
 経営(市場戦略)<一般・S方式>…廃止  
 グローバル・メディア・スタディーズ<一般・S方式>…英語学部試験新規導入

入試科目：仏教<共テ・中期>…国+(歴公 or 数 or 理基2 or 外)  
 →国+外+歴公 or 数 or 理 or 理基2) ※外が選択から必須へ①  
 グローバル・メディア・スタディーズ<一般・T方式2月><一般・S方式>  
 …外+(国 or 歴公 or 情報) ※歴公：世B、地B  
 →国+外+(歴公 or 数 or 情報) ※歴公：世B、日B、地B、政経  
 ※国が選択から必須へ、歴公の選択に日B、政経追加、選択に数追加  
 <共テ・前期>…外+(国 or 歴 or 数) ※数：数②  
 →国+外+(歴公 or 数 or 理 or 理基2) ※数：数① or 数②  
 ※国が選択から必須へ、選択に公、理追加、数の選択範囲変更

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、前年度大幅減少の反動で1,077人(104)のやや増加。方式別では、一般方式(95)は、やや減少で、2年連続減少。共通テスト利用方式(122)は、前年度60%近い大幅減少の反動で大幅増加し、8学部中7学部が増加。特に、グローバル・メディア・スタディーズ(198)は、前年度80%近い激減の反動でほぼ倍増。

**<一般方式>**

- 文(86)は、3年連続減少。学科・専攻別でも全て減少。特に(地理/地域環境研究)(71)、(国文)(77)の大幅減少が目立った。
- 法(101)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。学科別でも、(法律/フレックスA)(102)、(政治)(99)とも前年度大幅減少の反動はなく前年度並。
- 経済(101)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。学科別では、(経済)(92)、(商)(92)はいずれも3年連続減少。一方で(現代応用経済)(176)は、前年度激減の反動で激増。
- 経営(100)は、前年度大幅減少した反動はなく前年度並。学科別では(経営)(103)はやや増加で、54人と僅かだが3年ぶりの増加。(市場戦略)(96)は、<S方式>廃止の影響で前年度大幅減少の反動はなくやや減少で、2年連続減少。継続する方式のみの比較では(114)と増加。
- グローバル・メディア・スタディーズ(108)は、前年度半減以下だった反動は小さく95人の増加に留まった。
- 医療健康科学(93)は、前年度4年ぶりに増加した反動で、再び減少に転じた。

**<共通テスト利用方式>**

- 文(109)は、2年連続大幅減少の反動で増加。学科・専攻別では、前年度唯一増加した(社会/社会福祉)(69)は反動で大幅減少。一方で、他の9学科・専攻はいずれも増加に転じた。
- 法(136)は、前年度激減の反動で大幅増加。2学科とも前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 経済(123)は、前年度激減の反動で3年ぶりに大幅増加。募集単位別では、(経済)<共テ・中期>(62)の大幅減少以外は、いずれも増加。特に、(現代応用経済)<共テ・中期>(175)、<共テ・前期>(171)の激増が目立った。
- 経営(122)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(経営)(125)は大幅増加、(市場戦略)(112)も増加。
- グローバル・メディア・スタディーズ(198)は、前年度80%近い激減の反動で激増。前年度の反動による増減が継続。
- 医療健康科学(104)は、やや増加で5年ぶりに増加に転じた。